

社協だより

かしわ

2019年 冬号 NO.76



夕涼みせせらぎ公園コンサート 関連3P

発行者：生坂村社会福祉協議会 TEL69-3000 FAX69-3091
<http://www.ikusaka-shakyo.or.jp/>
E-mail : info@ikusaka-shakyo.or.jp

印刷：有限会社花岡印刷

 社協だより「かしわ」は、共同募金の配分金で発行されています。

食育を考える

8月



一日だけの100円食堂を開店しました。子どもの朝食欠食は、近年、増加傾向にあるようです。

村教育委員会で検討の結果、食育に取り組みようと企画をして、

社協でもタイアップする事となりました。

村スタッフ、社協のスタッフと「生坂おとこ塾」の参加者、長野大学の学生も加わり、カレー屋さんを開店しました。

食べる力＝生きる力

食べることの大切さを少しでも理解して頂ける方向に舵を取っていければ、今回の開催が意味のあるものになると思います。

食育で育てたい「食べる力」

- ・心と身体の健康を維持できる
- ・食事の重要性や楽しさを理解する
- ・食べ物の選択や食事づくりが出来る
- ・一緒に食べたい人がいる（社会性）
- ・日本の食文化を理解し伝えることができる



（開店前の行列）

おとこ塾のメンバーも趣旨に賛同され、カレー作りを楽しみながら行いました。昼にはお客さんに提供するので上手く時間を考えて調理をすすめました。

旧かあさん家のおやき工房を使って段取り良く進行、出来上がったカレーは、大人数分を作ったので、とても美味しそうに出来上がりました。工房の窓が品出し窓口に変身しました。

雨降りにも係らず、お客さんは列をなして待っている程の大盛況です。



（カレー作りに精を出します）



（大勢そろって昼食をします）

カレーとデザートのスイカを受け取って、若コミの食堂で食べるスタイルをとりました。

およそ100人が利用されて美味しいカレーを堪能していました。

別の日には、菜の花弁当をボランティアの方に作っていただき、元気塾の皆さんと一緒に食べて食事会をしました。

大勢の皆さんで味わう食事は美味しさも倍増したのではないのでしょうか。食べることの大切さも家族で考えてみて下さい。

夕涼み せせらぎ公園コンサート

今回出演をお願いした、ソプラノ歌手の「小松規美子さん」実は昨年もコンサートの依頼をしたのですが、台風の影響でコンサートが中止になってしまい、残念だと思っていたいました。

そんな経緯もあって、今年こそ何とかお願いできないかと連絡したところ、快く返事をいただき、出演の運びとなりました。

9月12日



今年も天候の不安がありましたが、何とか実施することが出来て安心しました。

会場の高齢者センターには約40名の方が鑑賞に訪れ、電子ピアノを伴奏しながら、童謡・唱歌・懐かしの歌など皆さんよくご存知の曲から、外国の民謡までソプラノの音域を駆使してホール全体に響く音量で歌声を披露してくれました。時折、会場の皆さんと一体となって参加型のコンサートを楽しんでいました。大変満足のいくひと時でした。



グランドゴルフ

～スカイスポーツ公園～



(狙いすまして...)

10月17日

好天に恵まれたこの日は、生坂村長寿会連合会が企画した「健康づくり事業」の一環として、グランドゴルフを楽しみ、交流を深めました。

会場は、生坂村スカイスポーツ公園で、パラグライダーの離陸場として利用されていて、村内をはじめ多くの愛好家の方が訪れる聖地でもあります。



(頂上での一打)

驚いたことに山頂は芝生の公園が広がり、下から眺めているのとは違い、広いスペースがあり、3コースが余裕で設置できる程でした。

東の眼下には生坂の中心部が見下ろせて、コースの位置によっては、打ったボールがまるで町並みに吸い込まれていく様な錯覚になりました。今回は、珍しい場所でも出来たので、村内の見聞にも役立ち一石二鳥の貴重な経験になったことでしょう。

台風19号災害の実態と援助!

令和元年10月12日に襲来した台風19号により千曲川が決壊して大氾濫となったのは、皆さんもご存知の通りです。

当社協でも、松本ブルック災害協定に基づき、職員はボランティアセンターでの災害支援で派遣されました。村内でも災害ボランティアを募り、3回に渡り延べ27名の方が現地での作業にかけました。



応援に出かけた皆さんの感想を伺える機会がありました。連日マスコミで報道されている光景の中で、泥だしや家財道具の片付けを応援しました。

口々に聞ける言葉からも、災害の規模が大きかったことが伝わってきます。

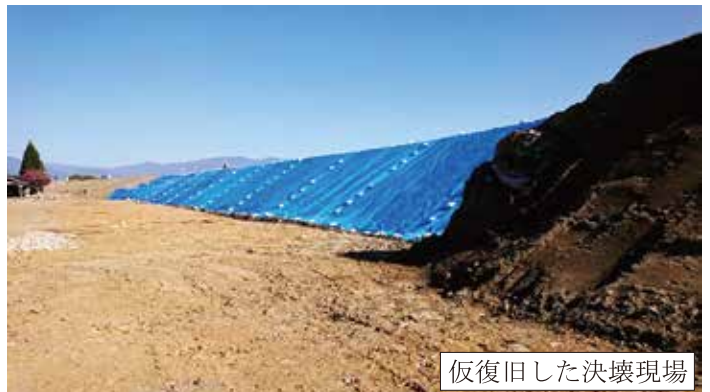
本当にご苦労さまでした。

日本赤十字社、赤い羽根共同募金では災害義援金の募集をしています。

募金箱設置場所

村社協（高齢者センター）、村役場
健康管理センター、やまなみ荘
道の駅「いくさかの郷」
JA生坂支所、生坂郵便局

お近くの場所でご協力をお願いします。



10月20日から11月30日までの義援金集計

252,548円 を日本赤十字社

長野県支部に送金しました。

生坂村でも同じ様な災害がいつ起こるかわかりません。

今回は、長野市での災害と、近い場所での発生であったこともあり、多くの皆さんが係る状況になりましたが、普段の災害への意識や訓練が大きな力となり、行動も迅速になると思いました。



ボランティアに参加される方は、身支度や持ち物、ボランティア保険など最低限の準備をお願いします。

詳細は、社会福祉協議会に問い合わせただけければ、現地の情報もあわせてご案内致します。

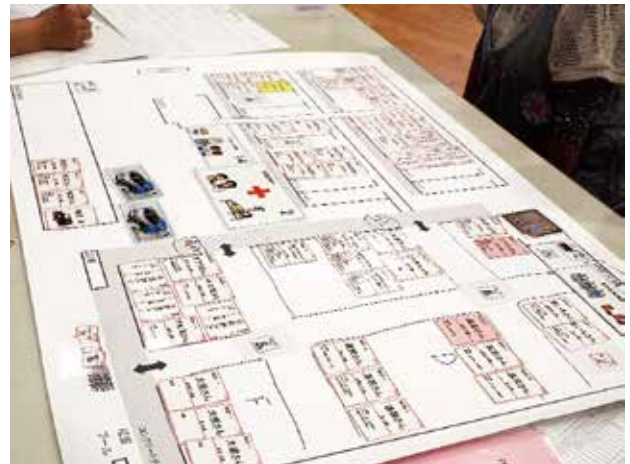
問合せ 69-3000

災害時を見据えて

日本赤十字社生坂村分区の活動を紹介します。

7月は幹部研修会に参加しました。会場となった明科公民館では各地区より分団長や事務担当者、奉仕団員が集まり、長野県支部のスタッフが講師となり研修会を行いました。

今回の研修のテーマは「災害時の対応」について学習しました。HUG（ハグ）正式には避難所運営ゲームと言い、災害時を想定して避難所に設定された施



（HUGで避難場所を再現します）

設等に訪れた人をスムーズに誘導して、いかにより良いスペースを提供できるか、実際に役立つ研修でした。

避難所に来る方は様々な条件の方で、健康な方だけではないはずです。体調の悪い方や、病気の方、認知症の方などをトリアージ（振り分け）して、限られたスペースのなかをどの様に仕切って効率よく過ごす環境を創りだせるかが判れば研修の効果はあると思います。

にこにこ赤十字健康教室

10月31日

今年の会場は高齢者センターで、上生坂・下生坂・草尾の3地区を対象に実施しました。

分団長を始め、奉仕団員・地域の高齢者の方々30数名が参加して行いました。

10月12日に発生した台風19号災害で長野県支部のスタッフが講師として派遣されることが出来ず、安曇野赤十字病院の看護師さんと社協日赤担当者により教室を進めました。

恒例のプログラムを進める事が出来ないため、変更して避難所についてのあり方や、模擬HUGを行いました。また、災害支援に実際に出向いた職員の現場を見ての現状の話など、画像を交えて報告しました。

炊き出しの方は、女性奉仕団の皆さんに参加していただき、サラダとデザートに果実付きの美味しいカレーを振舞っていただきました。

中学生も災害学習

8月



（米を袋に詰める作業）

中学生も災害学習の一環として炊き出し体験をしました。

災害時に食事を取ることに必要と方法を学んで、いざと言うときに覚えていられる知識が役に立っていただければ嬉しいと思います。無洗米と水をハイゼックス（袋）に入れて沸騰した大なべに入れる。これだけの事ですが、非常時には大変役に立つ知識ですので大勢の方に覚えて欲しいと思います。ちなみに、鍋の中の水は泥水でも出来ますよ。

元気塾あれこれ

原爆体験・折鶴

7月

元気塾利用者が児童館に
出向き、広島に贈る鶴を
折って平和を祈りました。
司書さんによる原爆体
験の本の読み聞かせを聞
いてから、心を込めて折
鶴を折りました。

残酷な戦争体験も話の
中には表現されていまし
た。平和な中で生活が出来ること
がどんなに幸せなのか改めて
実感していました。



外出は大北方面

10月

何度も出かけた高瀬溪谷周辺
ですが、何度行っても景色は良
い場所です。場所も近くてゆっ
くり出かけられるので何年かに
一度は外出の場所としては欠か
せません。

偶然に猿の親子に遭遇して野
生動物園を味わって来ました。
夏の陽気がいまいちの事もあつ
てか紅葉の色づきは来年に期待
したいと思います。



(皆でゲームを楽しみます)

小学校交流

9月

今回は交流する学年(二年生)
の教室を会場にして行いました。

ランチルームで行うのとは
違って、授業参観気分であくわ
くしている参加者も多かったよ
うです。子どもたちのイスト机
ですがなんとなくピッタリして、
急に児童数が増えたような感じ
でした。



(猿の親子)

(ももが痛いよう…)



輪になって筋力アップ

11月

下里先生の運動指導、今回は
少しハードに行いました。いつ
ものセラバンドを使った運動に
加えて、ボールを足に挟んで筋
力アップを目指すなど多種多彩
に行いました。

皆で輪になって、順番に隣に
ボールを送るゲームでは何故か
床にボールが乱舞。(何故…)
程よい強さで、程よい疲れで、
少し汗ばむ位の運動量は深い眠
りを誘う事でしょう。

灯籠作り



「はるかぜ」では、大きな灯籠を作ってみました。ねぶた祭りの灯籠とまではいきませんが、天井までとどくばかりの大きさです。

利用者さんと一緒に全てのパーツを手作りして時間をかけて完成しました。

こうなると「はるかぜ祭り」を是非とも開いて大勢の方にお越ただけは如何でしょうか。



敬老週間

9月

デイサービスでは、敬老の日のお祝いに、利用者の方に、スタッフ手作りのマスコットを贈呈しました。



手のひらサイズでストラップとして飾れるので、早速カバンにつけている方も見受けられました。

(プレゼント)



また、交流室ではさわやかグループの皆さんによる歌と演奏があり、職員も利用者の皆さんと一緒に歌っていました。皆さん元気で長生きして下さい。



ニラせんべい作り

今週のおやつは「ニラせんべい」を皆で作って食してみたいと思います。温度の上ったホットプレートにニラを混ぜ込んだ生地を流し込み、形を整えて出来上がりです。これが意外と美味でした。

(これでいいのかなあ...)



備えあれば

9月

今月は防災月間でもあることから避難訓練を行いました。

デイサービスセンター施設には義務付けされている事ですが、毎日大勢の皆さんが利用するので、いざと言うときは安全を確保する事が大切になります。

今回は高齢者センターも一緒に訓練に参加して、元氣塾に参加していた皆さんも消火器を使ったの初期消火を体験していただきました。

掲示板(報告、お知らせ)

令和1年度 日赤活動資金募金速報

	件数(件)	金額(円)
単年度活動資金	352	184,300
継続的活動資金	217	155,500
合計活動資金	569	339,800

5月にお願いしました活動資金の金額です。皆様のご協力感謝いたします。目標額は212,000円です。募金されたお金は日本赤十字社長野県支部に送金いたしました。

令和1年度 社協会費ご協力の結果

	口数	金額(円)
特別会費	22	220,000
賛助会費	40	120,000
普通会費	561	841,500
合計	623	1,181,500

納入いただきました会費は、社協の運営に使用させていただきます。

令和1年度 赤い羽根共同募金結果

10月にお願いしました、赤い羽根共同募金戸別募金の結果を報告いたします。

戸数(件数)	601件
募金額	605,800円
目標額	700,000円
達成率	86.54%

*12月31日までは歳末たすけあい募金として受け付けますのでご協力をお願い致します。

寄付金

10月	村民ゴルフ大会	チャリティー募金	14,000円
	民生児童委員会	赤とんぼフェスティバル売上げ	23,154円
11月	生坂村	匿名様	500,000円
	小立野	藤澤 豊光様	100,000円

皆様より善意を戴き心より感謝致します。

検討して福祉活動に有効に利用させていただきます。

*社協だより「かしわ」はホームページからもご覧いただけます。日々の出来事も掲載されていますので是非、ご覧ください。